



まきび通信

校訓：夢へ みんなで まっすぐに

岡山県立倉敷まきび支援学校
学校だより
12月号



【地域とともにある学校づくり】

11月15日に、第2回学校運営協議会を開催しました。はじめに各部・部門ごとに前期の教育活動を振り返って、地域での主な取り組みを紹介しました。地域の方々の協力のおかげで、児童生徒が地域で活躍する場面がたくさんありました。その後、「就労」「環境・安全」「福祉」「教育」の4グループに分かれ、「地域資源」「地域貢献」をキーワードに、これまでの取組のふりかえりをすると共に、今後の取組の検討をしました。各グループからの報告を通じ、「働くことの意義を生徒が理解するために大切なこと」「地



全体協議の様子

就労班の話し合い



域の方との合同避難所体験」「高等部生徒会による“あいさつ運動”の充実」「福祉等のサポート体制についての情報発信」「コロナ禍での学校間交流などをどのように進めていくか」等の課題を全体で共有しました。会を通して、地域の温かい見守りや応援、協力体制等とともに、今後につながるご助言やアイデアをたくさんいただきました。それらを活かして後期の取組をすすめ、子どもたちの成長と地域への貢献につなげていきたいと思ひます。

【まきび文化祭】

11月18日から12月1日にかけて、学部・部門毎にまきび文化祭を行いました。平日の開催でしたが、たくさんの保護者の方に子どもたちのがんばる姿を見ていただくことができ、うれしく思っています。



肢体不自由部中・高等部「猫のお面」

小中学部、肢体不自由部のステージ発表では、教科の学習などでつけてきた力をストーリー仕立てて発表しました。高等部は、作業学習や専門で作った製品の販売や接客、実際の作業の様子を見ていただくことなどを通じて、日頃の学習の成果を発表しました。（※知小5年は12/9に実施します。）

コロナ禍のため、他の学部や学年の様子をご覧いただけなかったのは残念でしたが、他学部の展示作品の見学など熱心にご協力いただき、ありがとうございました。地域の方からも、「今年は外部から参加できますか？」というお尋ねをいただいています。参観や販売の機会を設けるなどして、少しずつでも広く公開できるよう工夫していきたいと思っています。

2学期もご協力ありがとうございました。引き続き健康管理に気を付けながら学習のまとめをしていきます。（校長 梶谷 淳子）



もうすぐ卯(うさぎ)年。よいお年をお迎えください。

←木工指導の山田先生から全校児童生徒へのプレゼントです。



高等部生活コース2年生の共同作品